

第3回 海老名総合病院 「地域連携の会」 開催のご報告

去る 3 月 26 日(水) 19:30~21:15 オークラフロンティアホテル海老名にて、日頃よりご紹介いただきお世話になっている近隣の開業医の先生方や、転院等でお世話になっている近隣の病院・施設の方々をお招きし、海老名総合病院入退院支援センター主催 第 3 回海老名総合病院「地域連携の会」を開催いたしました。院内外より 95 名のご参加を頂き、大変有意義な会となり、誠にありがとうございました。ここに、ご報告と御礼を申し上げます。

開催内容:【講演】「人口減少社会に向かう日本の医療福祉の現状と将来予測」

国際医療福祉大学大学院 教授 高橋 泰先生にご講演いただきました。



治す医療の「とことん型」と癒す医療の「まあまあ型」
今後、後期高齢者の増加により、病気は完全に治らなくとも、地域で生活を続けられるよう身体も環境も整えてくれる「まあまあ型」医療の提供体制を作り上げる必要があるとお話されていました。
参加者の方からは、泉央地区における地域全体の医療プラン、構想を考えていかななくてはいけないという意見が聞かれました。

【入退院支援センターの紹介】

●地域医療ネットワークシステム「えびねっと」のご案内 ●入退院支援センター実績報告

時間の関係上、簡単なお説明と資料配布のみとなっており、申し訳ありません。もう少し詳しく・・・ご意見も頂いておりますので、次回開催の参考とさせていただきます。



【情報交換会】



「顔(≡^*)の見える連携」を目指して、今後とも宜しくお願いします。



★入退院支援センターでは、地域医療支援病院として適切な医療連携を築き上げることを目指し今後もスタッフ一同邁進してまいります。ご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

★平成 26 年度も開催を予定しております。随時ご案内申し上げますので、今回ご参加いただけなかった方々も、ご参加頂けますと幸いに存じます。